

(別紙)

1 生態系等に係る被害

アルゼンチンアリは南アメリカ原産で、国内でも在来アリの駆逐、農業被害、建屋への侵入など、様々な被害をもたらすことが確認されています。人を噛むことはありますが、ヒアリのような毒性はなく、人体へ直接的な健康被害が及ぶことはないと言われています。

2 拡散のおそれ

アルゼンチンアリは、羽アリを出さないため物資に紛れて分布を拡大すると考えられ、生息が確認された地域から他市町へ羽アリが飛翔して広がるおそれはありません。一方、侵入初期は目立たないアリであるため、気づかれないうちに侵入・定着している可能性があります。注意が必要です。

3 防除

アルゼンチンアリの防除には、市販されている巣ごとアリを退治する殺虫剤が有効ですが、このアリは働きアリの行列で複数の巣がつながった広範囲のネットワークを形成するため、行列の範囲を拡大することで、生息範囲を広げていきます。そのため、地域で一斉に駆除作業に取り組むことが効果的とされています。